

ヨコハマ市民まち普請事業

第1次整備提案書

※ 記入上の注意

- ①3号様式はページを増やさず、必ず2ページ以内でまとめてください。
- ②3号様式は市民に公開しますので、個人が特定できる情報は記入しないでください。
- ③位置図及び現況写真以外に、整備提案のイメージ図などの資料をA4判2ページまで添付することができます。その際、資料の両側に15mm以上余白を確保してください。

整備提案名	美晴台内道路の愛称入り案内板と複合コミセン整備事業
提案グループ名	美晴台自治会助け合いグループ
グループの現在の主な活動内容及び最近5年以内の活動実績	美晴台の住民が安心して幸せに日々を送れるよう、協力し、助け合う地域づくりを目的として平成24年4月に設立されました。ガーデン、修理・修繕、家事、ふれあいの4チームで、自力では困難な自治会員の求めにより、庭木の剪定やサッシュの修理、部屋掃除、一人暮らしの話し相手など、多彩な活動を行っています。平成25年度の実績は、作業関連が60件、ふれあい関連で30件、茶話会の開催は10回で参加者は200名以上になりました。
整備場所所在地	港南区 上永谷3丁目
整備提案の内容 (どのような整備を提案するのか文章で記入してください)	美晴台を複合コミセン等により“つなぎ(繋ぎ)、つむぎ(紡ぎ)、つぐ(継ぐ)” ①地域内の各道路等(各通り、主要な坂と階段、交通信号)に愛称をつけ、周知し、使っていただけるよう自治会掲示板に案内板や標識を設置します。 ②公園内の一角に複合コミセン(コミュニティーサロン+オープンテラス+つぐオフィス+防災倉庫+公園愛護会倉庫+トイレ・洗面所)を整備する。 ③主要な自治会掲示板にソーラパネルの照明器具を取り付け、夜間でも見られるようにします。 整備費用の概算額: 約530万円
整備提案の動機や背景 (整備に対する地域のニーズや整備によって解決したい地域の課題、整備の必要性などに触れながら箇条書きで記入してください)	美晴台には約700世帯が住み、自治会には約650世帯が加入して、地域社会の向上と発展を図るため子供会や公園愛護会などに、高齢化を迎え2年前には、新たに助け合いグループを結成して積極的に活動しています。 ①現在、助け合い対象のお宅に伺う際に、通常何組の〇〇宅となるのですが、いちいち区域図を見ないと確認できません。防犯パトロールやお祭りのお神輿は区域内の道を単位に回りますが、〇〇さんの角の通りとなると各人の認識がなかなか一致しません。子供会や住民間でも同じ状況です。 ②公園は地域の中央にあって子供から老人まで多数の方に利用され、いつも賑わっています。夏祭り、ゲートボール、体操などの会場にもなっています。ベンチはありますが、雨が降れば利用できません。近年、多世代が気軽に触れ合える場を公園付近に求める声が高まっています。トイレもなく不便をしています。また、防災倉庫の必要性が叫ばれていますが、自治会館の内外にスペースがなく、位置としても地域のはずれで適していません。 ③夫婦共働きが一般的になり、掲示板は帰宅時に見ることも多いのです

	が、現在、照明がないため夜は暗くて読むことができません。
整備の効果 (整備したい施設がどのような人たちに利用され、地域にどのように貢献すると考えますか?)	<p>これからは、まちも地域も、各世代、家族間も“つなぎ(繋ぎ)、つむぎ(紡ぎ)、つぐ(継ぐ)”ことが大切で、整備される各施設等も大きな力になります。</p> <p>①美晴台内の道路などに愛称をつけ、皆様が知り、日常生活の様々な場面で使うことにより、利便性の向上はもちろん、コミュニケーションを深めたり、住む場所の愛着が増し、防犯にも役立つと確信しています。</p> <p>②公園内の複合コミセンは、各用途を一体で整備することにより世代、グループ、個人を問わず、部屋の内外において交流、集会、遊び、勉強、読書など多様な利用が予想されます。防災倉庫と一体になっていますので災害時の拠点としても活用できます。トイレは、多くの方が公園を利用していますので有効です。これらにより地域力のアップ、子育てにも貢献できるでしょう。</p> <p>③掲示板の夜間照明は、便利でもあり、防犯にも役立ちます。</p>
整備した施設の維持管理・運営 (整備した施設の維持管理や運営に、提案グループや地域住民等がどのようにかかわってきますか?)	<p>助け合いグループは、自治会下の組織で、役員には自治会会長、福寿(老人)会長などが加わり、市の民生委員3名も参加しています。登録活動員は男女合わせて30名以上で人材がそろっています。このため、整備施設の管理・運営は、助け合いグループを中心に子育て・多世代つむぎサークル(仮称)や防災支援隊(仮称)が手を携え良好に維持していきます。また自治会館の管理経験も活かし、複合コミセンでは美しく丈夫な材料を全体に使い、電気代節減と災害時対応としてソーラパネルの取付けも検討します。</p>
○提案内容におけるアイデアやユニークさ ○提案を実現するため活用する地域資源 注4) ○その他提案について特にPRしたい点	<p>①地域内の通り等に愛称をつけ、積極的にPRをしてまちづくりに貢献する。</p> <p>②公園内にコミュニケーション施設と防災施設、利便施設を複合的に整備する。</p> <p>③自治会掲示板に照明をつけることにより見やすく、防犯にも役立つ。</p> <p>①自治会との連携、多彩な人材(技術者、建築職人・設計者等)を活用する。</p> <p>②維持に手の掛からない環境にやさしいものや建替え時の残材も使用する。</p> <p>③地域の多彩な人材活用で経費を節減し、自治会の予算(倉庫代)もある。</p> <p>①各世代のニーズに合った多岐に渡る複合的かつユニークな提案である。</p> <p>②地域のマスタープラン(あったら、なったらいいな)づくりにつなげられる。</p> <p>③提案者が、助け合いグループという多様な人生経験者の集まりである。</p>

注4「地域の資源」とは、次のようなものを想定しています。

- 「ヒト」の例 ・地域のPTAから協力を受けられそう。 ・地域に設計の専門家がいる。
- 「モノ」の例 ・整備に必要な材料を安く入手できそう。 ・整備に必要な建設機械を安く借りられそう。
- 「カネ」の例 ・自治会町内会から資金的な支援を受けられそう。 ・バザーなどで資金を集められそう。

整備場所の地権者等注5)への提案内容及びコンテストに応募することについての説明状況	
説明の相手方	相手方の意見等
<ul style="list-style-type: none"> ・ 港南区役所総務部総務課・区政推進課(平成26年5月12日) ・ 港南土木事務所管理係(平成26年5月12日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 提案書内容説明: 心強い応援意向を示された。 ・ 提案書内容説明: 実現性等について前向きに検討する。

注5)土地・建物を所有している、借りている、又は実質的に使用権利を持つ者(会社や行政機関も含む)

記載内容について、次の内容を確認後チェックボックスに✓を入れてください。

- 記載内容は真実であり、虚偽はありません。
- 記載内容に個人情報に含まれていません。

[美晴台自治会区域の位置図及び現況写真]

美晴台 位置図



美晴台公園(南東角より西北方向全体)



美晴台公園(南西角より北東方向全体)



美晴台公園(北東:複合コミセン整備予定地)



美晴台内中央部東西大通り(東方向)



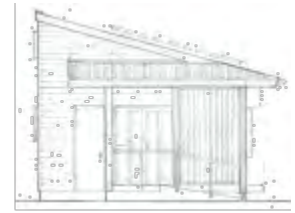
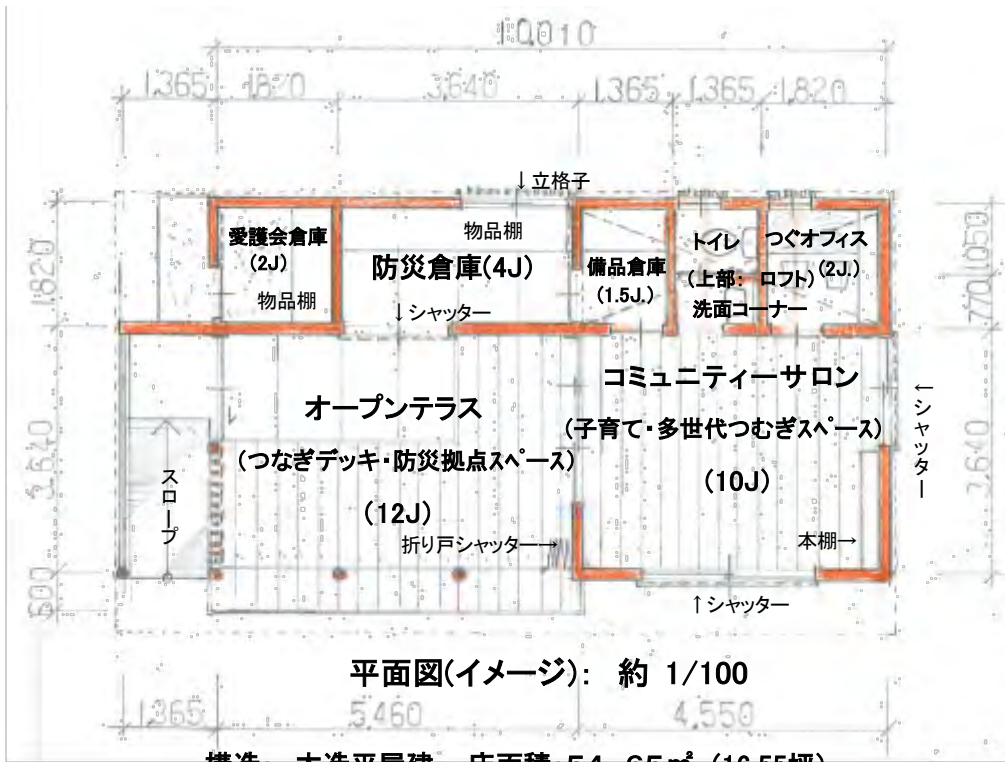
学童道路(北方向)



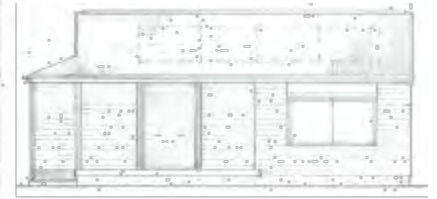
中央部東西大通り(北方向)→

[提案一2: 美晴台複合コミセン「くすの木ハウス(仮称)」整備事業]

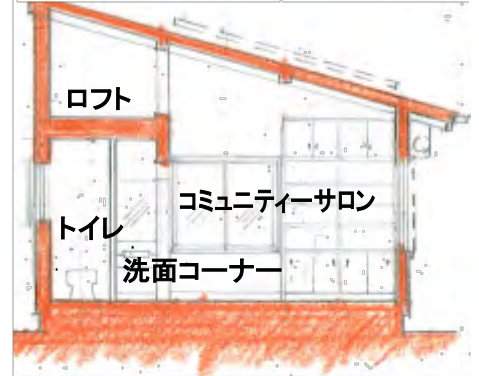
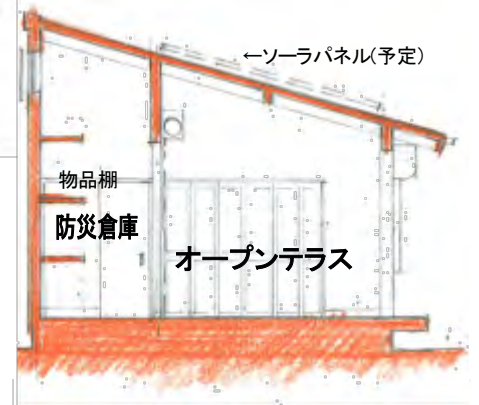
美晴台を「ヨコハマ市民まち普請事業」により“つなぎ(繋ぎ)、つむぎ(紡ぎ)、つぐ(継ぐ)”



西 立面図



南 立面図



断面図: 約1/100)

複合コミセン(オープンテラス、コミュニティサロン、防災倉庫等)配置図



[提案一1・3: 美晴台内道路の愛称入り案内板及び標識、ソーラ照明の設置整備事業]

